

No.

10

# 設備にかかる経費を軽減し、 安定稼働させるための補修サービス

製造設備をいかに保守・維持して稼働し続けるかは、企業の利益に直結し、国際競争力を維持していくうえでの鍵となる。メーカー保守の終了後でも設備を活用していくために、技術者がアイデアと経験を持ち寄り補修を行う。現在の顧客は修理可能設備保有者のごく少数であるため、ニーズ拡大が見込まれる。



幅広い年代の技術者が  
1つひとつ丁寧に補修する

企業名 **株式会社ジーティーエヌ**

|      |                                                   |
|------|---------------------------------------------------|
| 所在地  | 〒190-0022 東京都立川市錦町5-17-13 加瀬ビル141                 |
| 実施場所 | 〒190-0022 東京都立川市錦町6-11-21 杉田ビル2F                  |
| 電話番号 | 042-512-7785                                      |
| URL  | <a href="http://gtm-co.com">http://gtm-co.com</a> |

|     |         |
|-----|---------|
| 代表者 | 吉岡正男    |
| 資本金 | 1,495万円 |
| 従業員 | 64人     |

## 企業紹介

平成19年の創業以来、当社は主に半導体・液晶関連製造装置の構成部品の修理と再生を主な業務としている。全国約1,000以上の事業所と取引実績があり、現在力を入れているのは装置電気部品やモーターを中心とした大型の修理品で、当社が培ってきたリペア・メンテナンス技術をもとに、大手メーカーから中小製造業まで幅広く取引している。その結果、大小様々な補修依頼が毎月約1,000件持ち込まれ、顧客数も年々増加している。

現在、補修は東京工場で行っており、営業担当者が常駐する支店が大阪、富山、長崎、仙台、愛知にある。



各種モーターも蘇らせる



トルクメーターで、所定のトルクが出ているか修理の前後で確認できるようになった



電子負荷装置で負荷の設定が簡単に行えるようになり大幅に作業効率が上がった

## サービスのポイントと課題

補修は、回路図や図面がない中で不具合の原因を特定し解決していくため、すべてが個別対応となる。壊さないように原因特定をしていくので、当社の社員には多角的にものごとを見るアイデアマンが多い。今回導入した装置は、正確さと効率を求められる作業に不可欠なものであり、補修できる品目を増やすことにつながった。

また、まずどこが故障しているのかを正確に診断し、希望があれば協力会社に部品加工を依頼する等、電気回路以外にも含めた補修や、代替え機を探すことも行う。このように、補修できる範囲を広げる努力が常に続けられている。

## 今後の展望

現在、当社が力を入れているのは、予防保全のサービスである。年1回の定期点検を通し、故障する前にメンテナンスをして機械を止めなくてすむようにしていきたいという。機械の延命をはかり大切に使うことによって、顧客とも末長い付き合いを構築していこうとしている。

現在の顧客は、創業以来、地道に関係性を築いてきたメーカーや商社がメインとなっているが、ホームページからの流入も顧客全体数の10%に達している。1件あたりの売上額は小さいものもあるが、本当に困っている人たちが探し当ててくるので、受注確度が高いという。

### ● 成功のポイント ●

代表取締役 吉岡正男氏

大手メーカーのメンテナンス技術者も当社にお越しいただき、作業現場を実際に見てもらって一緒に補修方針を決めていきます。まずは、みなさんに設備は修理できるということを知ってもらいたいと思います。当社の役割は縁の下の力持ちです。日本の製造業のみなさんが安心してものづくりをするための環境を支えており、「直ってよかった」と言ってもらえることが私たちの喜びです。

